



あかねだい

学校便り 11月号

令和5年11月24日

横浜市立あかね台中学校

学校教育目標 自ら進んで、学ぶ、鍛える、共に生きる

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/akanedai/>



お互いを認め合う

校長 熊谷 博文

ついこの間まで、半そでシャツで過ごしていたかと思いきや、防寒着を着て、室内では暖房をいれるなど、すっかり寒さ対策をするようになってきました。東北や北陸の各地でも初雪の予報がなされ、いよいよ冬の訪れを感じさせます。

毎年、冬になる前のこの時期は、とてもきれいな紅葉を見ることができます。本校学区の木々も色づき、その美しい景色に感動します。美しい色づきのための基本的な三大条件は、寒暖差（気温差）、十分な日照、水分環境だそうです。さらに空気が澄んでいるとより美しく色づくそうです。紅葉の赤色、黄色と言っても様々な色合いがあり、多種多様な色で構成されています。そのおかげで紅葉はより美しく、素晴らしく感じられるのでしょう。



さて、話は変わりますが、毎年12月4日から12月10日までの1週間を「人権週間」として、全国的な啓発活動が行われます。これは1948年12月10日の国連総会で「人権を守ることの大切さをうたいあげた「世界人権宣言」が採択され、国連がこれを記念して12月10日を「人権デー」としたことに始まります。本校では、11月6日（月）に恩田地域ケアプラザ様のご協力のもと、1年生対象に人権講演会「認知症サポーター養成講座」を開催していただき、認知症に対する正しい知識を持ち、地域・社会においてみんなが安心して暮らし続けることのできる地域づくりに参画する意識を高めました。

また、11月9日（木）には特定非営利活動法人 SHIP 理事長の星野慎二様をお招きして2年生対象に「性的マイノリティの理解と支援」と題してご講演をいただきました。多様性の尊重、セクシュアルマイノリティへの理解を通し、誰もが自分らしく心身ともに健康に暮らせる社会の実現を目指す意識を高めました。

「人権」とは辞書に「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらにもっている権利」とあります。この人権感覚を磨くには「自分の大切さと共に他の人の大切さを認めること」が大事とされています。「自分のことだけを考える、優先する」とどうしてもトラブルが起きやすくなります。「相手の気持ちを考えること」、「思いやりの心を持つこと」が人権感覚を磨き、円満な生活をするために大切なこととなります。

「同じではないから認めない」ではなく、「いろいろな考えがある。みんな違う。それを認め合う」。紅葉の素晴らしさと同様に、私たちもいろいろあって、お互いに助け合うことで素晴らしいコミュニティができることと思います。今後も人権教育に力を入れていき、「だれもが」「安心して」「安全に」生活できる学校を目指していきます。

小中部活動交流会を行いました。

11月21日(火)午後、田奈小学校6年生と奈良の丘小学校の6年生が本校に来校し部活動を体験しました。前半後半でそれぞれ関心のある二つの部活動を体験してもらい、中学生と一緒に元気よく活動しました。礼儀正しく、中学生の教えに真剣なまなざしで応えている姿がとても印象的でした。あか中生も6年生に先輩としてしっかりと指導、お手本を見せている姿にたくましさを感じました。小学校の校長先生と6年生の担任の先生方に「立派に成長していますね」とお褒めの言葉もいただきました。

6年生の皆さん、4月の入学式でまた会えることを楽しみにしています！



第17回区民交流センターまつり



11月23日に行われた第17回青葉区区民交流センターまつりで吹奏楽部が演奏を披露しました。4年ぶりの開催とのことで大勢の方々が集まる中、堂々とした態度で「Mela!」と「八木節」の2曲を演奏し、会場を大いに盛り上げました。

12月の予定

- ◆ 12月4日(月)～8日(金)：三者面談
 - ◆ 12月20日(水)：学校保健委員会
 - ◆ 12月21日(木)：大掃除
 - ◆ 12月22日(金) 冬休み前全校集会
- ※冬休み 12月23日(土)～1月8日(月)



明日11月25日(土)は授業参観日となります。保護者の皆様は1時間目開始の8時50分～4時間目終了の12時40分まで参観できます。ぜひ、お子様の授業の取組の様子をご覧くださいと思います。参観に際しましては名札の着用をお願いいたします。名札のない方は職員室にお寄りください。

※4時間目終了後、生徒は昼食時間となります。当日は中学校給食はございませんので、お弁当のご用意をお願いいたします。昼食を食べ終わった後、学活を行い下校となります。